

## H I V感染者とエイズ患者の報告数比率 (都道府県別)

		2003年新規		
		H I V	エイズ	比率
北海道・東北	北海道	4	8	0.5
	青森県	2	0	—
	岩手県	2	1	2.0
	宮城県	5	2	2.5
	秋田県	1	2	0.5
	山形県	3	2	1.5
	福島県	0	3	0.0
	ブロック計	17	18	0.9
関東・甲信越	茨城県	14	19	0.7
	栃木県	11	7	1.6
	群馬県	11	5	2.2
	埼玉県	10	20	0.5
	千葉県	25	17	1.5
	東京都	262	97	2.7
	神奈川県	51	35	1.5
	新潟県	1	3	0.3
	山梨県	3	2	1.5
	長野県	6	13	0.5
	ブロック計	394	218	1.8
東海	岐阜県	3	2	1.5
	静岡県	13	11	1.2
	三重県	4	4	1.0
	愛知県	41	13	3.2
	ブロック計	61	30	2.0
北陸	富山県	0	1	0.0
	福井県	3	2	1.5
	石川県	1	1	1.0
	ブロック計	4	4	1.0

		2003年新規		
		H I V	エイズ	比率
近畿	滋賀県	4	4	1.0
	京都府	14	2	7.0
	大阪府	77	19	4.1
	兵庫県	14	6	2.3
	奈良県	6	4	1.5
	和歌山県	4	2	2.0
	ブロック計	119	37	3.2
中国・四国	鳥取県	0	1	0.0
	島根県	1	0	—
	岡山県	3	3	1.0
	広島県	9	1	9.0
	山口県	1	0	—
	徳島県	1	2	0.5
	香川県	0	0	—
	愛媛県	5	4	1.3
	高知県	1	1	1.0
	ブロック計	21	12	1.8
九州	福岡県	8	5	1.6
	佐賀県	0	1	0.0
	長崎県	2	1	2.0
	熊本県	1	3	0.3
	大分県	2	1	2.0
	宮崎県	1	1	1.0
	鹿児島県	4	1	4.0
	沖縄県	6	4	1.5
ブロック計	24	17	1.4	
合計	640	336	1.9	

\* 「比率」は、エイズ患者報告数を「1」とした時のH I V感染者報告数である。

全国高等学校 PTA 連合会 1 万人アンケート調査の概要 (木原雅子委員)

1. 高校生の生活実態

- ・ 飲酒/喫煙経験者 (頻回) : 1 割未満で、学年とともに↑、男子>女子。飲酒<喫煙。
- ・ 携帯電話所持 : 男子 90%、女性 95%
- ・ 出会い系サイト利用者 : 高3女子で10%を超える。学年とともに↑、女子>男子
- ・ 援助交際 : 数%程度、学年で↑、女子>男子
- ・ 薬物経験者 (大麻・スピード・シンナー) : 数%だが存在。男子>女子
- ・ 精神的な不安定性
  - ・ よくつらい気持ちになる : 男子 2 割、女子 3 割
  - ・ よく腹が立つ : 男女とも 3 割程度
  - ・ 悲しい時でも笑顔を見せる : 男子 3 割、女子 4 割

2. 高校生の性行動

- ・ 性経験率 : 高一は 1~2 割、高二是 2~3 割、高三是 3~4 割 (地域差なし)
- ・ 交際相手 : 男子は 7~9 割が高校生、女子の場合は高3では3割以上は年長者 (大人)。
- ・ これまでの相手の総数 : 高1男子を除くすべての学年で2人以上の相手を持つ生徒が経験者の過半数。高3では男女とも2割以上が4人以上の相手を持つ。

● 高校生の性行動のまとめ

- ① 性関係の早期化
- ② 相手の多数化
- ③ 無防備化
- ④ ネットワーク化

3. 高校生の性知識

- ・ 一般的な疫学情報は 8 割が正解。STD 関連では 4 割の正解どまり。最も不足しているのが地元情報で 2 割程度。
- ・ 性情報への暴露
  - ① 小学校で性描写のある漫画 : 男子 4 割、女子 3 割
  - ② インターネット : 中学生で最高 4 割利用。学年が低いほど利用 (新たな性情報源?)

#### 4. 高校生の性意識

- ・ 自分自身の性関係の容認：男子5～6割、女子4～6割（一般論と1割以上の乖離）
- ・ 交際開始から性関係までの期間（理想）：3ヶ月がピーク
- ・ 初交後の気持ち：女子の6割、男子の4割は「疑問」「後悔」

##### ● 高校生の性意識

- ① 性情報への早期暴露
- ② 性意識の活発化（一般論と自分自身の容認度は異なる）

#### 5. 性意識・性関係に関連しているもの

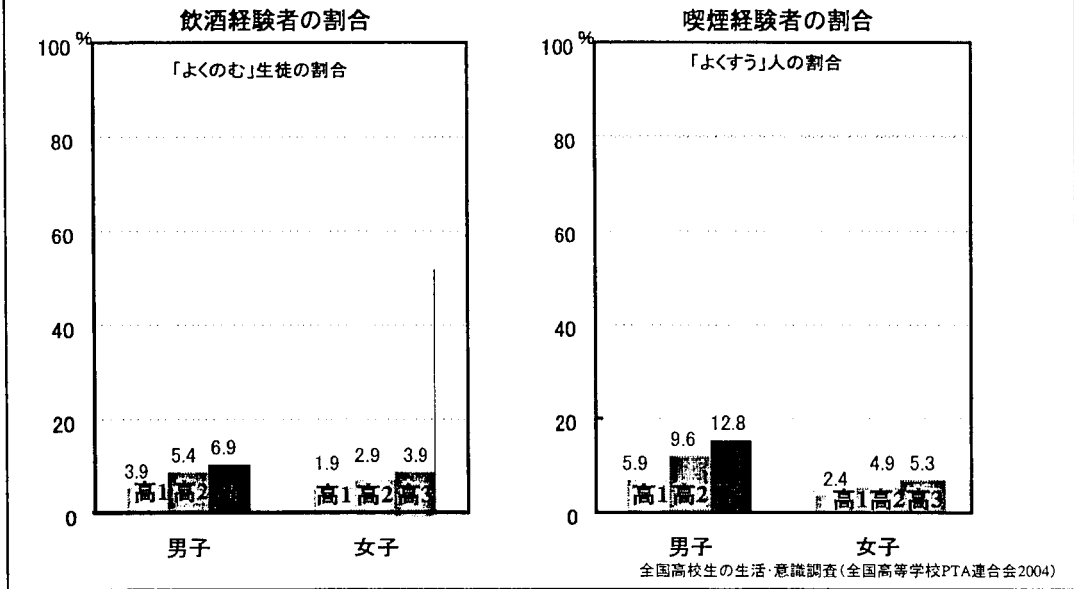
##### ● 高校生の性関係容認意識に関連するもの

- ① 性情報への早期暴露
- ② 携帯電話を所持すること
- ③ 自分にはリスクがないと思っていること（女子）
- ④ 家族との会話がないうこと（女子）

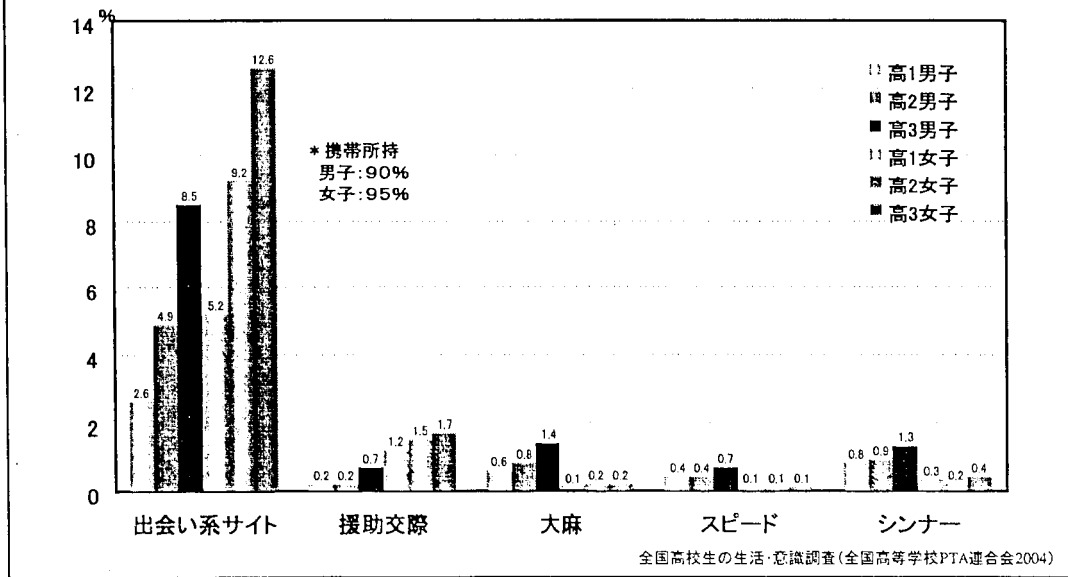
##### ● 高校生の性関係を持つことに関連するもの

- ⑤ 自分にリスクがないと思っていること
- ⑥ 携帯電話を持っていること
- ⑦ 出会い系サイトを利用すること
- ⑧ 精神的に不安定であること

## 飲酒経験・喫煙経験の割合

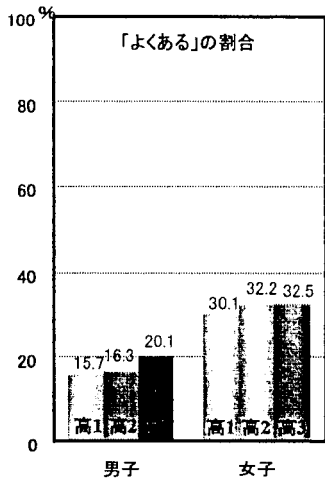


## 各種行為の経験者の割合

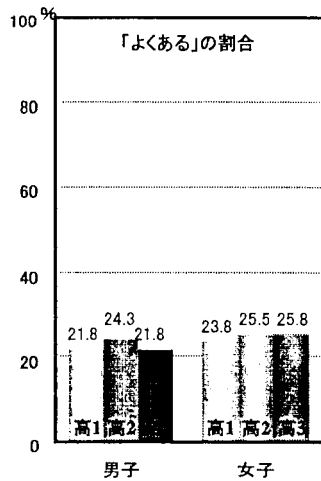


## 心理状態

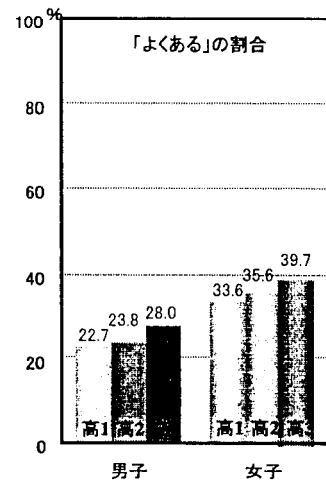
なきたくなるほどつらい気持ちになることがありますか？



我慢できないほど腹が立つことがありますか？



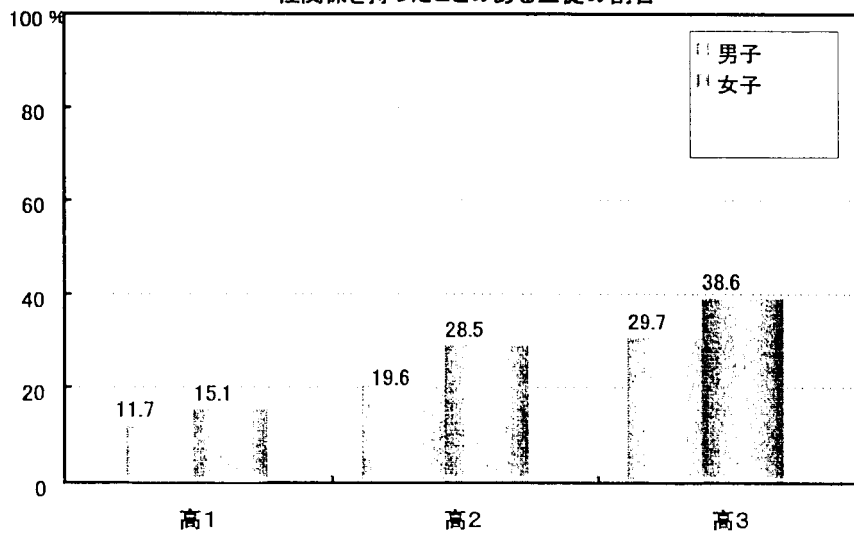
悲しいときでも、笑顔を見せることがありますか？



全国高校生の生活・意識調査(全国高等学校PTA連合会2004)

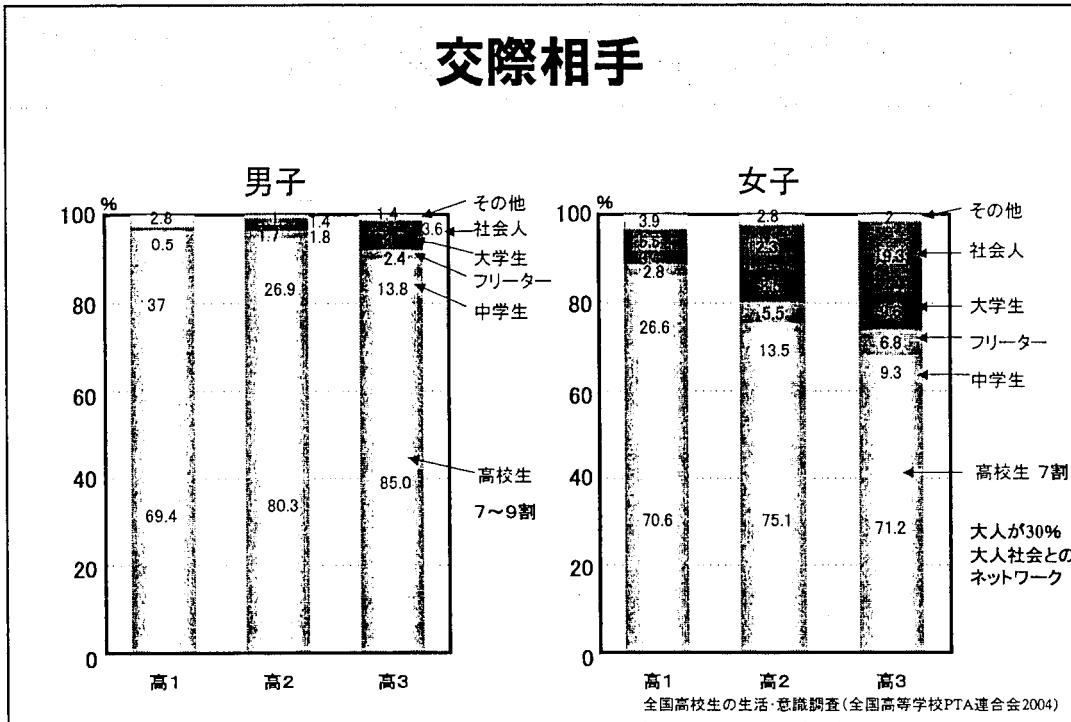
## 性経験者の割合

性関係を持ったことのある生徒の割合

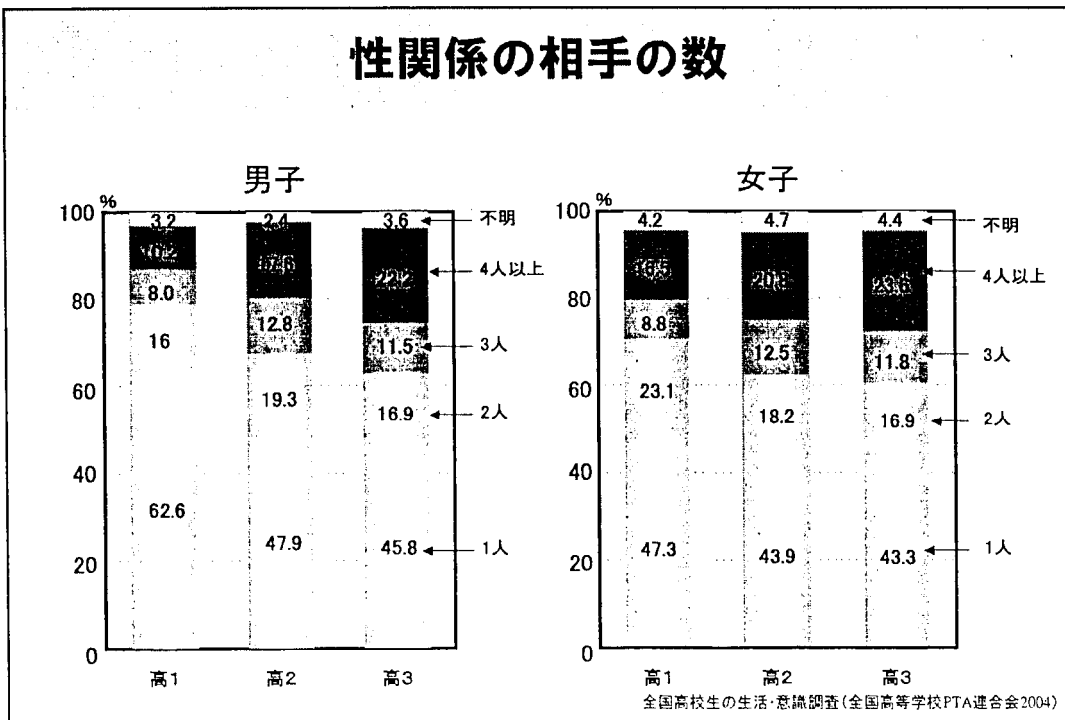


全国高校生の生活・意識調査(全国高等学校PTA連合会2004)

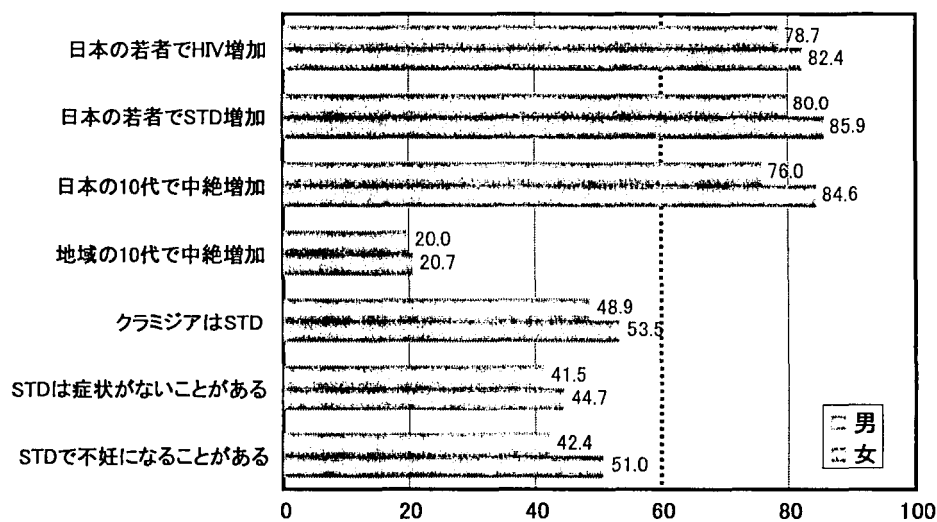
# 交際相手



# 性関係の相手の数

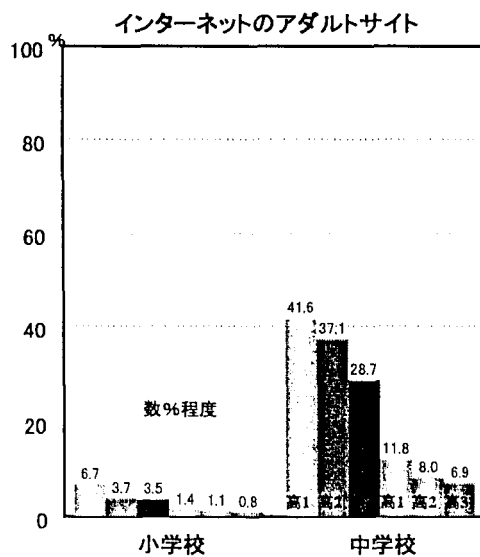
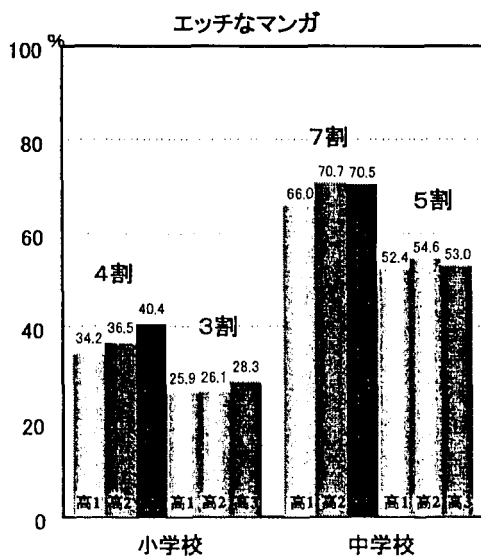


## 性の予防知識 (正答者の割合)



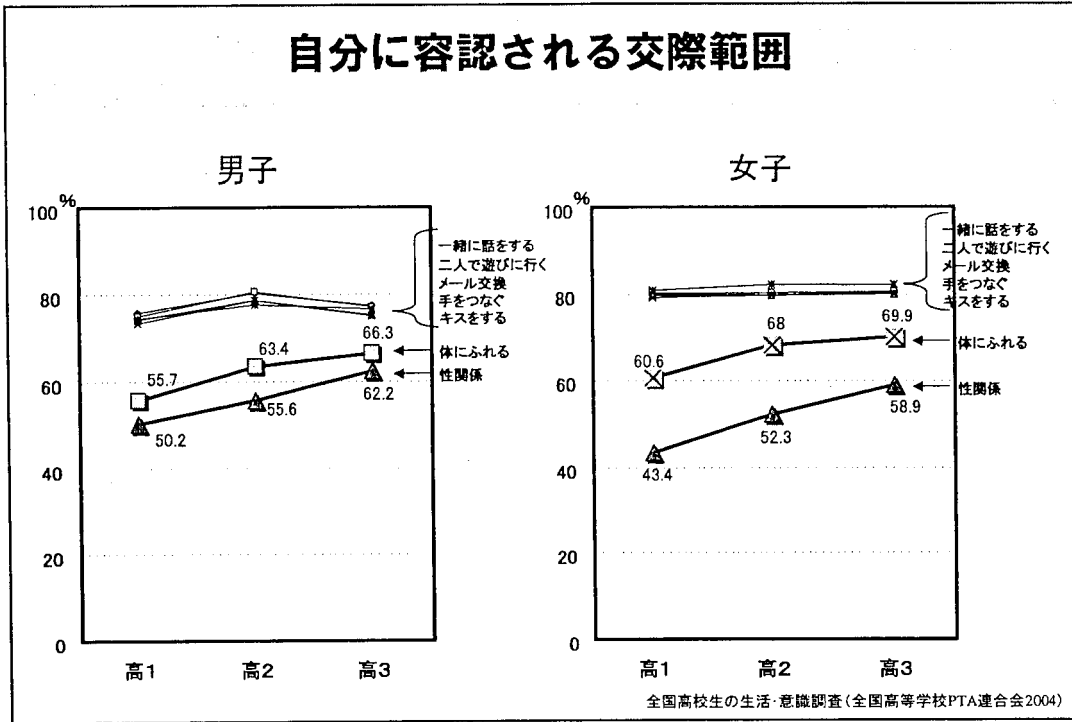
全国高校生の生活・意識調査(全国高等学校PTA連合会2004)

## 性情報への曝露

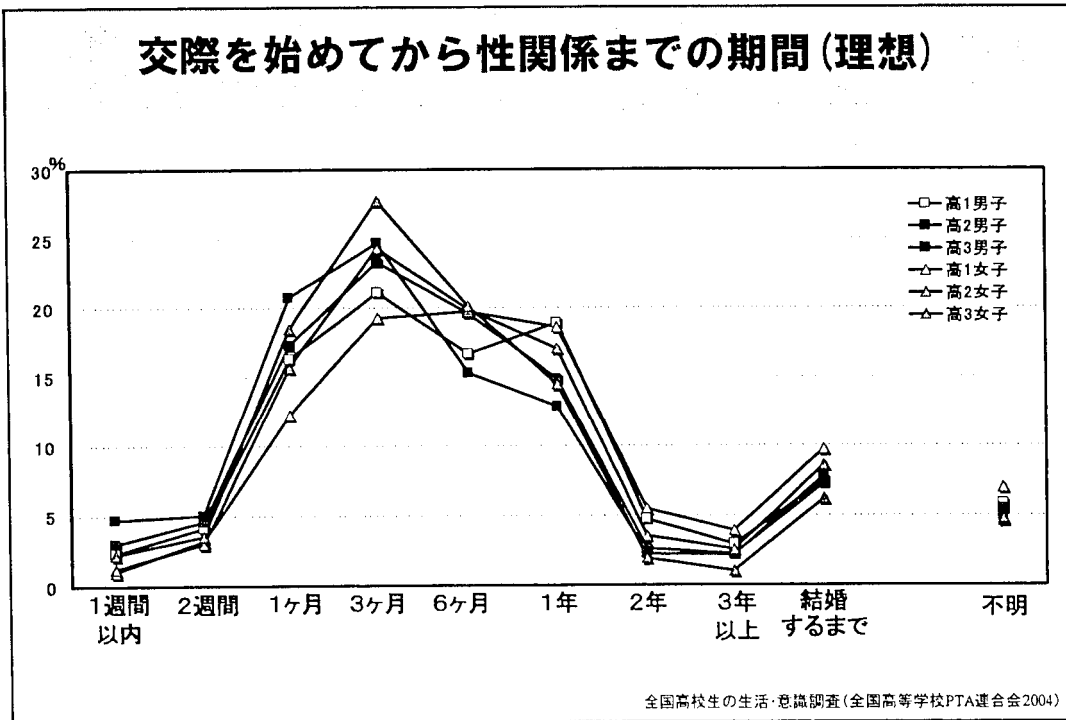


全国高校生の生活・意識調査(全国高等学校PTA連合会2004)

## 自分に容認される交際範囲

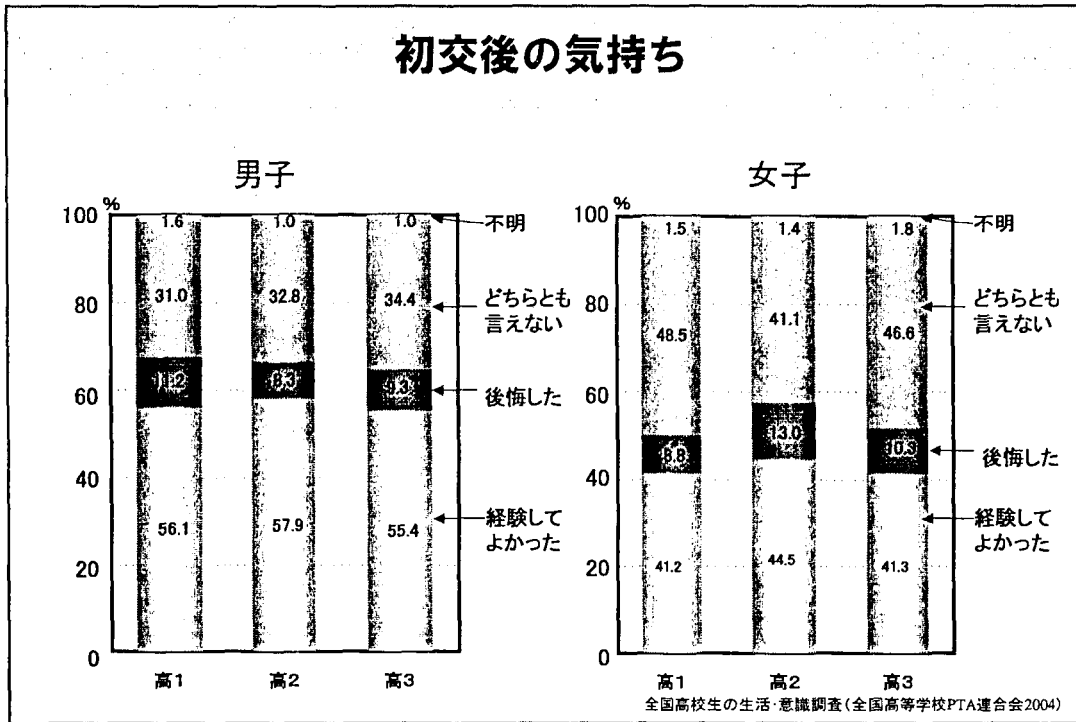


## 交際を始めてから性関係までの期間(理想)



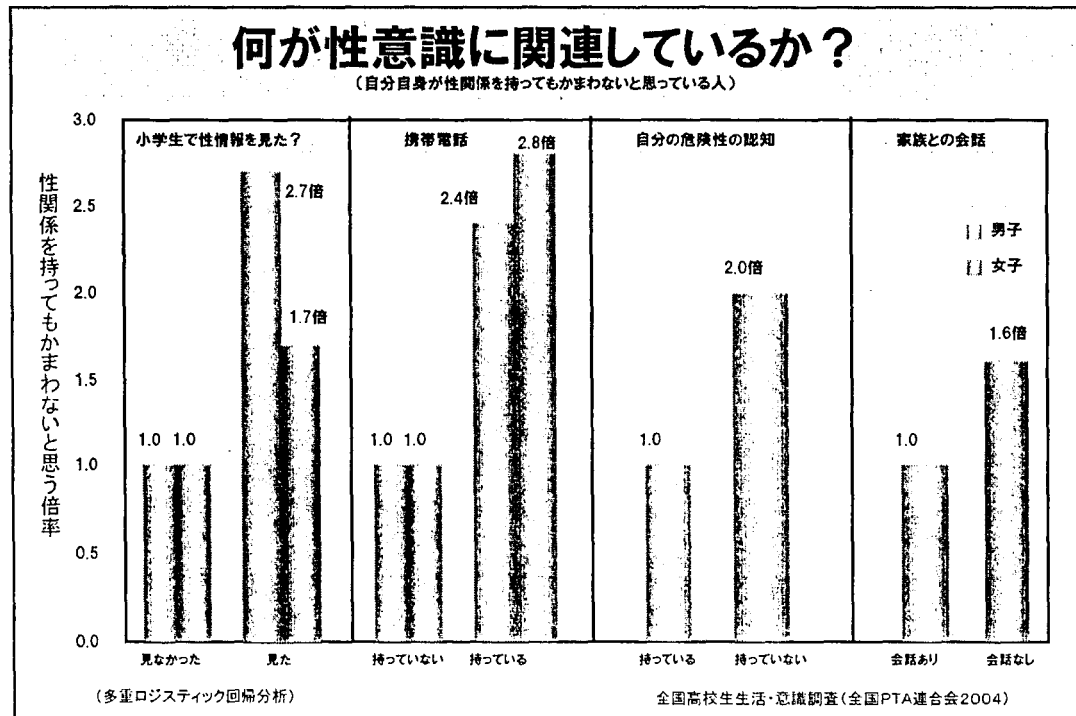


## 初交後の気持ち

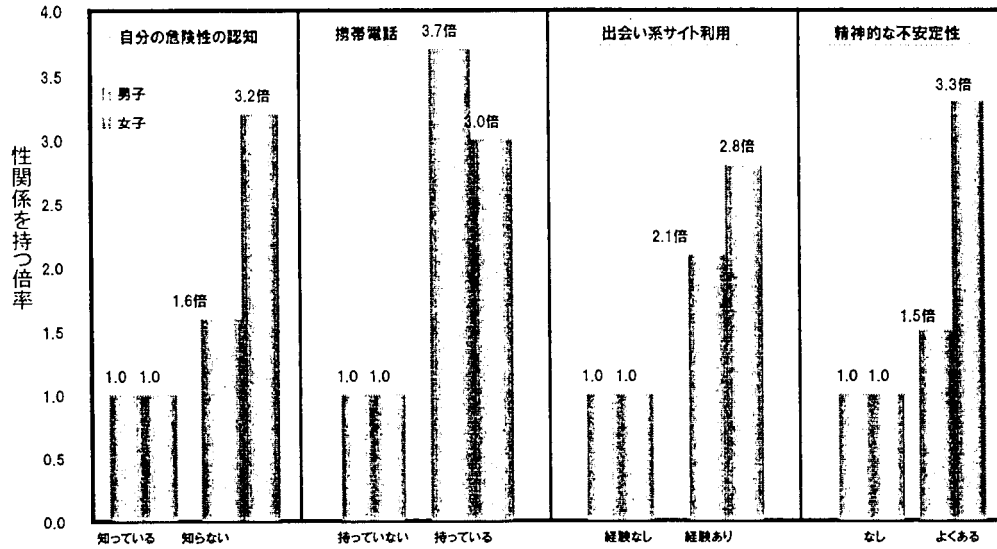


## 何が性意識に関連しているか？

(自分自身が性関係を持ってもかまわないと思っている人)



# 何が性関係に関連しているか？



(多量ロジスティック回帰分析)

全国高校生生活・意識調査(全国PTA連合会2004)